

【2020年5月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報5月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、先月5月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

新型コロナウイルスについて

各国・地域における新型コロナウイルスの感染状況

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/country_count.html

各国・地域における新型コロナウイルス感染症に係る入国制限措置と入国後の行動制限措置に関する状況

https://www.anzen.mofa.go.jp/covid19/pdfhistory_world.html

コスタリカにおいて風評被害を受けた場合、又は被害を受けた邦人の情報がある場合には、在コスタリカ大使館までご連絡をいただきますようよろしくお願いいたします。

●サンホセ県

「監禁されていた家から逃走」(監禁事件)

5月21日夜、サンホセ市パバスの民家内で、28歳の男性が手を縛られ、顔をビニール袋で覆われた状態で監禁されていた。男性は天井の穴から外に逃げ出すことに成功し、警察に事情を説明した。警察は該当する民家を訪れ、中にいた容疑者(20歳の男性)を逮捕。この家の中から麻薬が発見されたことから、麻薬絡みの犯行とみられる。

「男性、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

5月22日、サンホセ市パソアンチョの民家内で、男性1人が刃物で刺されて殺された。現場にいた男性1人が容疑者として逮捕された。

「路上で女性が別の女性を刺す」(殺人未遂事件)

5月23日午後11時、サンホセ県ティバス市レオントレセの路上で、女性が別の女性(28歳)に近づき、刃物で胸部を2度刺してけがを負わせた。

「32歳の男性、ホテルで10回刺されて死亡」(殺人事件)

5月24日午後6時、サンホセ市サンフランシスコ・デ・ドス・リオスにあるホテルの部屋で、32歳の男性が10か所刃物で刺されて殺されているのを、掃除に入った職員が発見した。

「51歳の男性、腹部を刺されて死亡」(殺人事件)

5月24日午後9時頃、サンホセ市サバナ公園付近で、51歳の男性が刃物で腹部を刺されているのを、通りかかった歩行者が発見した。病院に運ばれたが間もなく死亡した。

「25歳と26歳の女性、銃撃されて死亡」(殺人事件)

5月25日午後8時過ぎ、サンホセ県モラビア市のアパートに、バイクに乗った犯人2人がやって来て、中にいた4人に対して発砲。女性2人(25, 26歳)は死亡、男性2人(26, 32歳)はけがを負った。

「司法警察官、強盗犯を撃って死なせる」(強盗事件)

5月27日午前4時半、サンホセ市サポテにある司法警察官の自宅に、20代半ばの強盗犯が押し入り、自転車を盗もうとした。警察官が気づき、警察と名乗り出て動かないように指示したが、逆に近づいて来たため発砲したところ、銃弾が頭部に当たって死亡した。犯人の身元は不明。

「若者1人が銃で撃たれて死亡、1人けが」(殺人事件)

5月27日午後8時過ぎ、サンホセ市パバスの民家の庭に、男性2人がいたところ、犯人1人が近づいて来て2人に発砲した。1人は死亡、もう1人（17歳の未成年）はけがを負った。犯人は逃走。

「47歳の男性、52歳の女性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月29日午前11時半過ぎ、サンホセ県ペレス・セレンドン市で、47歳の男性と52歳の女性が、バイクに乗って来た男に銃で何発も撃たれて殺された。

「38歳の男性1人死亡、男性3人けが」(殺人事件)

5月31日午前零時過ぎ、サンホセ県アラフエリタ市の路上で、男性4人が何者かに銃で撃たれた。病院に運ばれたが、間もなく38歳の男性は死亡、他の3人（31、23、14歳）はけがを負った。

●リモン県

「武装した覆面男、倉庫から9千万コロン盗む」(強盗事件)

5月1日午前1時過ぎ、リモン県ポコシ市の会社に少なくとも武装した覆面男10人の犯人が侵入。警備用アラームを外し、警備員と職員を縛って現金が保管してある倉庫に入った。その後、道具を使って金庫を開け、中にあった9千万コロンを奪って逃走した。

「30歳と35歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月3日午後7時45分、リモン県マティナ市にある民家内に、複数の犯人が侵入し、家主である35歳の男性と30歳の男性を銃で撃った後、家の裏から逃走した。35歳の男性の息子である8歳の男児が、2人が殺されるのを見ていたという。男児は無傷だった。

「26歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月4日午後10時、リモン県ポコシ市の民家で、少なくとも2人の犯人が侵入して、母親の家にいた26歳の男性を銃で撃った後、逃走した。男性は間もなく死亡。

「38歳の男性、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

5月10日午前零時過ぎ、リモン県シキーレス市バナナ農園内で男性2人がけんかになり、刃物で切り合った模様。1人は死亡、もう1人は重体。死亡した男性は38歳。

「15歳の男性、銃で撃たれてけが」(銃撃事件)

5月16日午後7時過ぎ、リモン県リモン市において、銃撃戦が発生した。麻薬中毒者が、ある民家を訪れ麻薬があるかどうか尋ねたところ、ないと言われたため、怒って家に向かって発砲したという。近くにいた15歳の男性に銃弾が当たり、けがをした。

「16歳の女性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月17日正午前、リモン市内のある民家内に複数の者がいたが、何者かが民家に発砲し、逃走した。家の中にいた16歳の女性が死亡、32歳の女性がけがを負った。

「34歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月17日夜、リモン県モイン市の自宅の庭にいた34歳の男性が、近づいてきた何者かと激しい口論になり銃で撃たれて殺された。

「24歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月22日午後7時20分、リモン県市キーレス市で、バイクに乗って帰宅途中の24歳の男性が、バイク2台に分乗した犯人3人に襲われ、至近距離から銃で撃たれて殺された。

「30歳と32歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月26日午後1時前、リモン県ポコシ市グアピレスの民家内で、男性2人が酒を飲んでいたり、車に乗った男2人がやって来て発砲。銃撃戦になり、事件現場の家主の30歳の男性と、車で来た男1人(32歳)が銃弾に当たり死亡した。1人は逃走、もう1人は逮捕された。

「37歳の女性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月30日午前10時過ぎ、リモン市の自宅兼店舗にいた37歳の女性が、バイクに乗った男2人に銃で撃たれて殺された。

「23歳の男性、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

5月30日未明、リモン県タラマンカ市の路上で23歳の男性が、刃物で刺された状態で殺されているのが発見された。

●プンタレナス県

「41歳の女性、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

プンタレナス県コレドーレス市のパナマとの国境付近で、5月2日午前6時、自宅から隣人宅に41歳の女性が逃げ込んだ。しかし女性と同居する男性が後を追ってきて、女性を刃物で刺して殺害した。犯人である49歳のニカラグア人男性は、間もなく自首。事件の前夜に、2人が激しく口論しているのを隣人が聞いていた。

「58歳の男性、棒で殴られ死亡」(殺人事件)

5月4日午前1時半、プンタレナス県プンタレナス市のパセオ・デ・ロス・トゥリスタスにある商店を見張っていた58歳の男性が、別の男に棒で殴られて間もなく死亡した。犯人は商店内を荒らし、テレビを持ち去ろうとしていたが、警察が駆け付けて逮捕された。盗難目的の犯行と見られている。

「36歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月11日午前3時前、プンタレナス県プンタレナス市をバイクで走行中の36歳の男性が、首を銃で撃たれて殺された。

「23歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月21日午後6時45分、プンタレナス県コレドーレス市パソカノアスで、23歳の男性が、何者かに銃で5発撃たれて殺された。被害者が暗い道を歩いていたところ、バイクに乗った男2人が近づいてきて銃で撃って逃走した。麻薬絡みの報復が犯行の動機と見られている。

「86歳の男性、頭部を殴られて死亡」(殺人事件)

5月23日午後、プンタレナス県コレドーレス市の自宅で、86歳のレバノン人男性が何者かに頭部を殴られて殺された。犯人は壁に穴を開けて被害者宅に侵入した模様。

「18歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月30日午後8時過ぎ、プンタレナス県プンタレナス市の自宅の庭で、友人たちと一緒にいた18歳の男性が、自転車に乗って近づいてきた複数の犯人に銃で撃たれて殺された。警察はその後、容疑者1人を逮捕した。

●エレディア県

「25歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月10日午後11時、エレディア県サンラファエル市で、25歳の男性が何者かに銃で撃たれて殺された。

「16歳と18歳の男性、銃で撃たれてけが」(銃撃事件)

5月23日午後7時20分、エレディア県エレディア市の路上にいた16歳と18歳の男性が、発砲しながら通り過ぎた複数の男に銃で撃たれてけがを負った。

「37歳と45歳の男性、麻薬を所持し逮捕」(麻薬事件)

5月27日午後、エレディア県サラピキ市で、警察の検問を突破した車があったため、警察が追跡した。乗っていた男2人は、逃走中に窓からマリファナ計2キロを投げ捨てたが、その後警察に逮捕され

た。逮捕された2人（45, 37歳）には麻薬関係の前科があった。

●カルタゴ県

「28歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

5月17日午前0時過ぎ、カルタゴ県トゥリアルバ市の麻薬中毒者のたまり場で、男性2人がけんかになり、28歳の男性が銃で撃たれて死亡した。犯人は逃走。

●アラフエラ県

「男性、刃物で刺されて死亡」(殺人事件)

5月5日夜、アラフエラ県ポアス市で、男性が刃物で刺されて道に倒れているのが発見された。病院に運ばれたが間もなく死亡した。身元は不明。

「アメリカ人男性とコスタリカ人女性、焼死体として発見」(殺人事件)

4月末から、アラフエラ県アテナス市在住の男性（アメリカ人）と、同居していた女性（コスタリカ人）が行方不明になっていたが、5月3日に同市で見つかった焼死体がこの2人のものと判明。司法警察は5月9日に、被害者宅から容疑者4人を逮捕した。容疑者の1人は被害者の家政婦で、他3人とともに被害者宅で勝手に住んでいた模様。

「強盗犯4人、パソコンを盗むために民家に侵入」(強盗事件)

5月16日未明、アラフエラ県サンカルロス市の民家に、強盗犯4人が押し入り、住民4名を刃物で脅して、パソコンや携帯電話を奪って逃走した。警察は犯行現場から250mの場所で容疑者全員を逮捕。容疑者全員に盗難の前科があった。盗難品は押収された。

「24歳の男性、銃で撃たれて死亡」(殺人事件)

アラフエラ県サンカルロス市のサッカー場で、5月23日午前6時45分、24歳の男性が銃で撃たれて殺された。警察が偶然近くを通りかかり銃声を聞いたため、現場に近寄ったところ、男性2人が銃で撃たれたと助けを求めに来た。この2人も被害者男性も、服を重ね着しており、3人は仲間でどこかで強盗などの犯行を行い、服を脱ぎ捨てて別の服装になる予定だったのではないかと警察は見ている。2人は容疑者として逮捕された。

「356キロのコカインを車から発見」(麻薬事件)

隣の家に不審な動きがあるという隣人の通報で、その民家を警察が見張っていたところ、5月26日午後7時、35歳のメキシコ人男性がこの民家を訪れた。その後、車で走行していたところを警察に止められ、車内を調べたところ、車中からコカイン58キロが発見された。また、翌27日午後2時には、男2

人（50，47歳）がこの民家を訪れた後、車で走行中に警察に止められ、車内から298キロのコカイン、現金18万ドル、銃3丁などが発見された。

●グアナカステ県

「偽司法警察官が議員宅を襲う」（強盗事件）

5月7日夜、司法警察官の捜査官を装った男3人が、グアナカステ県リベリア市のアイダ・モンティエル国会議員宅に強盗に入り、同議員と一緒にいたワグネル・ヒメネス議員を銃で脅し、縛り付けた後、携帯電話や香水、美術品、パソコン、現金等を奪って逃走した。議員2人にけがはなく、縛られていた紐を解いて警察に通報した。

リベリア空港付近で行われていた検問によって、タクシーに乗っていた犯人2人（いずれも30歳）は逮捕された。盗難品も持っていたという。もう1人の犯人の行方は不明。

逮捕された2人のうち、1人には強盗や麻薬密売の前科があった。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆
TEL：（506）2232－1255
FAX：（506）2231－3140
E-mail：japon-consulado@sj.mofa.go.jp（大使館領事班）
または ysuhiro.saito@mofa.go.jp（齋藤）まで